

都市デザインマネジメント スクール ニュース vol.04

10年後、20年後を見据えた南草津駅周辺における車から人中心の利用したくなる居心地のよい都市デザイン・まちづくりを考える

都市デザインマネジメントスクールとは

草津市は、南草津駅周辺における交通環境の改善およびまちの賑わいや魅力ある滞留交流空間の創出を目指し、取り組みを進めています。本スクールはワークショップや社会実験を実施し、皆様からの意見や社会実験の成果をもとに、南草津駅周辺の魅力向上に寄与することを目的としています。

本スクールの予定

Step1 ワークショップ

01 ワークショップ①

南草津駅前について
ふりかえろう！

9月1日(金) 18:30～

南草津駅前の課題や魅力
をみんなで共有しよう

02 ワークショップ②

課題を解決し、新しい
南草津駅を考えよう！

9月27日(水) 18:30～

課題の解決策をみんなで
話し合い具現化しよう

03 ワークショップ③

計画図を元に社会実験
について話し合おう！

10月31日(火) 18:30～

図面について意見を出し合い、
社会実験の内容を決めよう

Step2 社会実験

04 ワークショップ④

社会実験

内容はワークショップ③で決定！

11月12日(日) 10:00～12:00

社会実験の実施、
計画プランの体験

Step3 ワークショップ

05 ワークショップ⑤

まとめ

12月19日(火) 18:30～

ワークショップ・社会実験
を踏まえた最終的なまとめ

第4回 都市デザインマネジメントスクールを開催しました

開催概要：テーマ「みんなで決めた社会実験をやろう！」

11月12日(日) 10:00～12:00に、ワークショップ③で決めた社会実験を各班に分かれて行いました。

当日のタイムスケジュール

10:00 集合



UDCBK に集合し、簡単な説明を聞いていただきました

10:10 移動/社会実験開始



ファシリテータと一緒に社会実験で使用する物を持って、各班それぞれの社会実験を行う場所に移動しました

11:00 東口提案図の説明



▲東口レクチャーの様子

これまでのみなさんの意見を元に作図した提案計画図は、今の南草津駅東西口前をどう変える提案をしているのかレクチャーを受けていただきました

11:30 西口提案図の説明



▲西口レクチャーの様子

11:50 ワークシート記入

12:00 終了

ワークショップ④社会実験のまとめ

各班が行った社会実験の内容

2班 西口芝生広場で
パブリックビューイングとボードゲーム

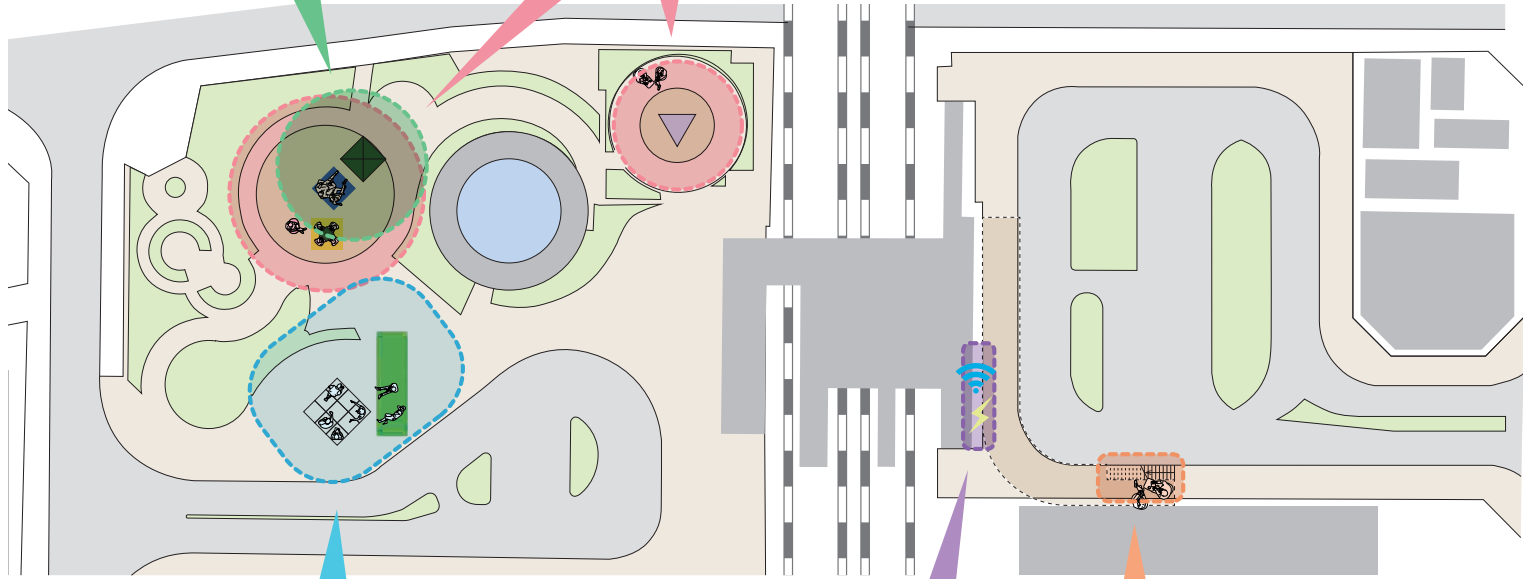


1班 西口駅前広場で
本のワークショップをしたりのんびりすごす



凡例

- 1班の活動場所
- 2班の活動場所
- 3班の活動場所
- 4班の活動場所
- 5班の活動場所



3班 西口駅前広場で
居心地の良い場所探しと9マス鬼ごっこ



4班 南草津駅東口で
FREE SPOTをつくってスタバのような空間をつくる



5班 ペDESTリアンデッキで
おススメの本とお菓子紹介をして読書



当日の様子



ワークショップ④社会実験のまとめ

社会実験を行って、思ったこと感じたことについて

◆社会実験を体験して、どのような気付きや発見がありましたか

- | | |
|--|--|
| <p>〈西口〉
全体</p> <ul style="list-style-type: none"> 各グループが点在しているなかで、様々な人が点在していることが大事だと改めて感じた。 分土工や芝生などにある座れる箇所はほとんど石やタイルで冷たくて、冬は特に座りたいと思えないのかなと思う。 普段出会わない方と出会える機会があり、遊びを小さなお子様から習うことができた。 電源など整備の充実 これから南草津がより良い街になっていける実感がした。 西口は徒歩で駅に行く人が多いので、親子連れの方は何か活動していれば、足を止め、興味をしめす方々が複数いた。 駅上からはなにかやっているなということ、芝の上からビルや木々の眺めは安心感や安らぎができた 人工芝がせり出す形だったが、障害を持つ方の通り道を邪魔した。 | <p>〈西口〉
ロータリー</p> <ul style="list-style-type: none"> コンビニからロータリーの出口にかけて植えてある木は少し減らしても良いと思う。→元々あまり日が当たらないので少し暗く感じる。 |
| | <p>〈西口〉
日本庭園</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回、本のワークショップをしたが、もう少しみんなの目につく場所で行うようにするとみんなの気が向くと思った。 |
| | <p>〈西口〉
公園</p> <ul style="list-style-type: none"> 芝生で座って長時間過ごすのが気持ち良い。意外と人の目が気にならず、ボードゲームに興味を持った方が途中で入って来てもらえて楽しめるのではないかと感じた。 |
| | <p>〈西口〉
舗装広場</p> <ul style="list-style-type: none"> 実は少し傾斜がある。人の通りはあるが、人の目はそんなに気にならない。 実際に自分たちで使ってみることで、使い方をイメージできた。みんなで使っていたら周りの目は気にならなかった。 少しの工夫で利用の幅は無限に広げられる。
ex)人工芝ででんぐり返し、タイルのマス目で9マス鬼ごっこ |

- | | |
|---|--|
| <p>〈東口〉全体</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気があると幅広く活動できそう(交番から使用させてもらう)。 | <p>〈東口〉ペDESTリアンデッキ</p> <ul style="list-style-type: none"> フェリエ入り口付近は結構過ごしやすい。 |
| <p>〈東口〉
ロータリー</p> <ul style="list-style-type: none"> 何かすると通行スペースを確保できない。通行スペース(幅員)を拡幅すべき。 フリースペースとして知り合い以外の人に活用してもらいにくい。 南草津駅ができた記念のオブジェを上から見たらつながっていた。(玉川をイメージしていること) | |



◆他の班の過ごし方を見て、気づいたこと

- | | |
|---|---|
| <p>南草津駅前
全体</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々に過ごしている様子はとても良いと思った。どうしてもかたまってしまうので、一般の人は通りづらいというか、近づく きにくいので、何をしているか気になったと思う。 通りがかった人が気軽に入れるものの方が良いと思う。 何をしているのか気になって、自然と近づいてしまう。 多くの人の目につく場所で活動を行うことが大切だと思った。 | <ul style="list-style-type: none"> 他の班まで見て回れなかったのが、どのように過ごしていたのか知りたい。 それぞれの班がゆったり過ごすことができていると感じた。 公園の方では子ども向け、東口は大人向けの空間でいいのではないかと感じた。 |
|---|---|

- | | |
|---|--|
| <p>〈西口〉全体</p> <ul style="list-style-type: none"> 大勢での遊びは楽しい。 9マス鬼ごっこや芝生広場での活動が「多世代共存」のよい縮図で「使いこなしている」実感を得た。 映像は意外と遠くからでも見えたので、大きいスクリーンで見ると楽しそう。小さなスペースでも遊べたりコミュニケーションの場として活用できるのだと思った。 芝生があればピクニックのようなことがしたくなるが、ボードゲームや麻雀をやるようなことに発展していて、みんな家を変わらないような雰囲気なのがよかった。 芝生広場が子どもが遊んでいて楽しそうだった。 | <ul style="list-style-type: none"> 広い空間が多く、もっと公園感があるとよいと思う。(遊具とか) 屋のプロジェクターは見づらいけど良かった。 パブリックビューイングはぜひ実現してほしい。 現在の芝生広場は見通しが悪いため、通行する人からは見えにくいと感じた。(光泉中・高の生徒は芝生広場を通って駅に行くのでえその人たちくらい?)提案計画のように見通しを確保すれば、利用は増加する可能性が高まると感じた 西口は広い空間が多く、もっと公園感があるとよいと思う。(遊具とか) |
|---|--|



- | | |
|--|--|
| <p>〈東口〉
全体</p> <ul style="list-style-type: none"> 南草津の音空間は没個性的、視覚面以外のアプローチも必要。 コーヒーがあってよかった。朝ごはんを手軽に食べられるスタンドが欲しい。 | <ul style="list-style-type: none"> 交番前に4班のfreeWi-Fiのスポットがあった。→エスカレーターから降りて見た時に柱でわかりにくく、パッと見ではなにをしているのかわかりにくかった。 |
|--|--|

ワークショップ④社会実験ワークシートのまとめ

◆実際に公共空間を体感したことで、これからの南草津駅周辺の公共空間のより良い利用方法としてどのようなイメージを持つことができましたか。

- (西口) 全体
- ・おすすめの本を持ち寄り、語り合う(外部の方が入りやすいブース配置/設計)
 - ・どうしても通過しがちな駅前広場がみんなが気軽に立ち寄り交流できる場に変化する様子がイメージできた。電子化が進む本でも、実物の本でもあったり、Wi-Fiがあったり、麻雀の卓があったりすれば交流の場となると思う。
 - ・今以上に自由に活用できそう
 - ・駅前にくつろぐスペースを展開するイメージ。人が集まり、賑やかしができる。
 - ・いろいろな方が気軽に立ち寄れて生活しやすく住みやすい街がイメージできた。
 - ・ゆっくりくつろぐスペースや子どもと遊ぶイメージができた。
 - ・徒歩で駅に行く人々が少し足を止める場所としての空間
 - ・遠くから見て、気になるエリアがあることが広場として重要。立ち止まって見ることができるライブ映像、デジタルサイネージ的なものは新しい広場のあり方として良いと思った。

- (西口) 舗装広場
- ・人工芝やハンモック、アウトドアチェアを持ってきてことで、それぞれの目線で見え方がこんなに違うのか体験できた。
 - ・人工芝で子どもが体を使って遊んでいると空間として明るくなる。
 - ・人工芝があるだけで、様々な利用(でんぐり返し、寝る等)ができ、子どもが丘で遊ぶ姿、自然と子どもたちが友達になる。
- (西口) 公園
- ・各世代が何かイベントとかではなく、自然に集えるイメージを持つことができた。東山道公園の利用の可能性が広がると思う。
 - ・公園全体を使って憩いの場が作れる気がした。車で来る人も自転車で来る人も徒歩で来る人もどんな人にも優しい公園になりそう。
 - ・プロジェクターではなくモニターの方が良い?
 - ・芝生広場を含めあらゆる芝生で寝転がって読書
 - ・芝生広場での長時間の利用方法がイメージできた。ビニールシートを敷いて座りながらボードゲームをする利用方法がイメージできた。

(西口) 日本庭園 ・比叡山をぼんやり望む/鉄道ウォッチング(子どもや鉄道好き向け、南草津の外からも)

- (東口) 全体
- ・活動できる空間や場が多くあるように感じたため、少しくつろげる場、休憩スポットができると良いと思う。
 - ・時間帯によって、駅や周辺を利用する層が変わってくるため、ターゲットを明確に定めることでより良い公共空間になると思った。
 - ・ご近所さんとちょっとした会話ができる。
 - ・外でやるため、暑くても寒くても少し厳しいものがある。

- (東口) ロータリー
- ・バスを急いで乗ることが少ないため、混んでいるときにそれを避けるために休憩してからバスに乗ることがイメージできた。
 - ・人が集まっておしゃべりできる空間利用がイメージできた。
 - ・東口のバス乗り場付近で朝ごはんを食べ損ねた人にスープを販売する。ペDESTリアンデッキのこじんまりした空間で知り合いとしゃべる。

(東口) ペDESTリアンデッキ ・適度に静かで過ごしやすかった。国道からも距離があり。空気も悪くない。



◆社会実験に対する感想や改善すべき点について

- ・実験時に意識する「将来像(A案・B案)の情報量が多いので、レクチャーでの再確認はもう少し、早い段階でもよかったと思う。
- ・いろいろな年代の方とお話できて楽しかった。
- ・ゆったり自分の時間が過ごせるというのが今後の目標であるし、それを体験できてよかった。
- ・麻雀やボードゲーム等家でやるイメージがあるものを外でやってみるのは新鮮で良いものだと感じた。多くの人が利用できたら良いと思う。
- ・今まで参加しておられなかった方の参加もあり、よかった。
- ・引き続き、このような取り組みを継続してほしい。
- ・楽しかった。
- ・「只今、社会実験中」〇〇〇してます、と看板があればほかの人にも知ってもらえると思う。駅を使う人/通行者に少しでもPR(内容/目的がわかる工夫)をした方がいいのではないかと思った。
- ・とても楽しんで参加させてもらった。ありがとう。
- ・たっぷり話ができてよかった。

- ・体験することで、周りの人の雰囲気も見ながら考えることが大切だと感じた。
- ・南草津駅の移動するだけの駅としての利用ではない利用法で過ごせて楽しかった。
- ・「寝転がる」など屋外活動の際は天候・気候に留意すべき
- ・プロジェクター、広場での利用は日当たりを避ける必要あり
- ・アクティビティはある程度集めた方が良い
- ・身内で何かしている感じが出すぎると他が入って来にくい
- ・外でやるため、暑くても寒くても少し厳しいものがある。
- ・フリースペースとして知り合い以外の人に活用してもらいにくい。
- ・多くの人の目につくような場所を選択することが大切であると思った。最初はあまり人の目につかない場所を選択したことで、あまり多くの人に気づいてもらえなかったと思った。

